

令和7年度採用 中学校 音楽

教科（科目）	受験番号
音楽	

1 次の三味線の楽譜（文化譜）について、(1)、(2)の問いに答えよ。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

※ 出典：教育出版「音楽のおくりもの 中学器楽」

(1) この文化譜を演奏する際の調弦法を、次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は11。

- ① 本調子 ② 二上り ③ 三下り ④ 一下り ⑤ 一上り

(2) 勘所の押さえ方について、説明文中の ～ に当てはまる語句の組合せを、次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は12。

勘所は、文化譜にⅡと表記されているものは で、Ⅲと表記されているものは で、それ以外は全て で押さえます。

勘所を目で確認する際には、 や棹の継ぎ手（棹の接合部分）の位置を目安にすることができます。

	A	B	C	D
①	中指	薬指	人さし指	乳袋
②	人さし指	中指	薬指	根緒
③	人さし指	中指	薬指	乳袋
④	中指	薬指	人さし指	根緒
⑤	薬指	中指	人さし指	駒

2 次の楽譜は、共通教材に関する楽曲の一部である。(1)～(3)の問いに答えよ。

著作権保護の観点により、
掲載いたしません。

(1) この楽曲はある原曲を補作編曲したものである。原曲の作曲者と補作編曲者の組合せを、次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は13。

	原曲の作曲者	補作編曲者
①	中田 喜直	山田 耕筈
②	山田 耕筈	中田 喜直
③	中田 喜直	團 伊玖磨
④	滝 廉太郎	山田 耕筈
⑤	滝 廉太郎	中田 喜直

(2) この楽曲の2番に該当する歌詞を、次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は14。

- ① めぐる盃 影さして
- ② 写さんとてか 今もなお
- ③ 植うるつるぎに 照りそいし
- ④ 千代の松が枝 わけ出でし
- ⑤ 垣に残るは ただかずら

(3) Lento doloroso e cantabile の用語の意味を、次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は15。

- ① ゆるやかに 甘く柔らかに そして愛情をこめて
- ② ゆるやかに 悲しげに そして歌うように
- ③ ゆっくり歩くような速さで 甘く柔らかに そして歌うように
- ④ 中ぐらいの速さで 生き生きと としてはなはだしくなく
- ⑤ ゆっくり歩くような速さで 悲しげに そして愛情をこめて

3 世界の諸民族の音楽について, (1), (2) の問いに答えよ。

(1) 次の説明文に該当するものを, 下記の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は16。

パキスタンなどに伝わる宗教的な歌である。伴奏には, ハルモニウム (小型のオルガン), タブラーなどの太鼓, 手拍子が用いられ, 速度の変化とともに音楽が盛り上がっていく。

- ① カッワーリー
- ② アーヴァーズ
- ③ オルティンドー
- ④ ヨーデル
- ⑤ アリラン

(2) 次の説明文に該当するものを, 下記の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は17。

南アメリカのアンデス地方の弦楽器である。スペイン人が持ち込んだ複弦の楽器が起源といわれ, 複弦5組で10本の弦をもっている。もともとは胴にアルマジロの甲羅が使われていたが, 近年は木製になっている。

- ① バラライカ
- ② ツィター
- ③ サウン・ガウ
- ④ アルファー
- ⑤ チャランゴ

4 文楽（人形浄瑠璃）について、(1)、(2)の問いに答えよ。

(1) 文楽（人形浄瑠璃）の説明として誤っているものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。
解答番号は18。

- ① 義太夫節という音楽が用いられる。
- ② 太夫と呼ばれる語り手と、三味線奏者の二人で演奏される。
- ③ 17世紀末に大坂（現在の大阪）で生まれた、日本の伝統的な人形芝居である。
- ④ 「ユネスコ無形文化遺産」に登録されている。
- ⑤ 情景描写や人形（人物）の心理描写など、さまざまなものを細棹三味線の音で表現する。

(2) 次の資料について、太夫が舞台上で語るときに用いる台本のことを何というか。下記の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は19。

著作権保護の観点により、
掲載いたしません。

※ 出典：教育出版「音楽のおくりもの 中学音楽2・3下」

- ① 詞章
- ② 床本
- ③ 見台
- ④ オトシ
- ⑤ 尻引き

5 郷土のさまざまな民謡について、(1)、(2)の問いに答えよ。

(1) 民謡の説明として誤っているものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は20。

- ① 仕事歌には、田植歌、粉挽き歌、木挽歌、舟歌、茶摘み歌、馬子歌、牛追歌などがある。
- ② 「こきりこ節」は民謡音階でできている。
- ③ 「谷茶前」は都節音階でできている。
- ④ 追分様式は、はっきりとした拍節がなく、歌詞の1音節を長く伸ばす旋律が多い。
- ⑤ 八木節様式は、拍節がはっきりしており1音節に1音の旋律が多い。

(2) 次の説明文に該当するものを、下記の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は21。

音の高さを変化させながら、長く延ばして唄う母音のこと。

- ① コブシ
- ② 産み字
- ③ 囃しことば
- ④ ツヨ吟
- ⑤ ヨワ吟

6 西洋音楽史について、(1)～(3)の問いに答えよ。

(1) 次の楽譜のオペラの作品名を、下記の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は22。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

※ 出典：音楽之友社「改訂版 高校生の音楽1」

- ① 椿姫
- ② ラ・ボエーム
- ③ フィガロの結婚
- ④ カルメン
- ⑤ 魔笛

(2) 次の楽譜は、独唱を通奏低音で伴奏する歌曲である。この様式を、下記の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は23。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

※ 出典：教育芸術社「MOUSA1」

- ① オルガヌム
- ② ポリフォニー
- ③ モテット
- ④ モノディー
- ⑤ ホモフォニー

- (3) 次の楽譜について、文章中の ～ に当てはまる語句の組合せを、下記の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は24。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

※ 出典：音楽之友社「ON!1」

「レクイエム」は、葬儀や死者の記念日、またキリスト教の祝日「死者の日」(11月2日)の際に行われるミサのことで、はじめに歌われる入祭唱が、Requiem ^{レクイエム} _{エテルナム} (永遠の安息を)の歌詞で始まることからこの名で呼ばれている。「レクイエム」には、この日にだけ歌われる特別の楽曲がいくつか含まれているが、その中の一曲に ^{ディエス イレ} Dies irae (怒りの日)がある。

19世紀以降の作曲家たちが、自作品の中で死や恐怖を表す場面に、^{ディエス イレ} Dies irae (怒りの日)の旋律をしばしば引用している。代表的なものとして の「幻想交響曲」、 の「死の舞踏」、 の交響詩「死の舞踏」、 の「パガニーニの主題による狂詩曲」などがあげられる。

	A	B	C	D
①	ベルリオーズ	リスト	サン＝サーンス	ラフマニノフ
②	ベルリオーズ	ラフマニノフ	サン＝サーンス	リスト
③	スクリャービン	サン＝サーンス	リスト	パガニーニ
④	ショパン	サン＝サーンス	リスト	ラフマニノフ
⑤	スクリャービン	ベルリオーズ	ラフマニノフ	リスト

7 楽典について、(1)～(3)の問いに答えよ。

(1) 次の総譜は、ブラームス作曲「交響曲第2番第1楽章」の58小節目～63小節目である。楽譜中の「ア」と「イ」の音符について、実音の音程を、下記の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は25。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

- ① 短6度 ② 長3度 ③ 増4度 ④ 長2度 ⑤ 減5度

(2) 次の旋律の調を、下記の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は26。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

- ① ホ短調
- ② ホ長調
- ③ 嬰へ短調
- ④ ト短調
- ⑤ ロ長調

(3) 音楽記号・用語の奏法を示したものとして誤っているものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は27。

- ①
- ②
- ③
- ④
- ⑤

著作権保護の観点
により、掲載いた
しません。

奏法
→
奏法
→
奏法
→
奏法
→
奏法
→

著作権保護の観点
により、掲載いた
しません。

8 中学校学習指導要領（平成29年3月告示 文部科学省）について、(1)～(3)の問いに答えよ。

(1) 次の文章は、「第2章 第5節 音楽 第2 各学年の目標及び内容〔第2学年及び第3学年〕 1 目標」の一部である。文章中の [A] ～ [D] に当てはまる語句の組合せを、下記の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は28。

- (1) 曲想と音楽の [A] などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付けるようにする。
- (2) [B] 音楽表現を創意工夫することや、音楽を [C] しながらよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。
- (3) 主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにし、 [D] 態度を養う。

	A	B	C	D
①	構造	自分なりに	評価	生涯にわたって 音楽に親しんでいく
②	構造	自分なりに	分析	生涯にわたって 音楽に親しんでいく
③	構造や背景	自分なりに	評価	音楽に親しんでいく
④	構造や背景	曲にふさわしい	分析	生涯にわたって 音楽に親しんでいく
⑤	構造や背景	曲にふさわしい	評価	音楽に親しんでいく

- (2) 次の文章中の下線部 (a) ~ (e) のうち、「第2章 第5節 音楽 第3 指導計画の作成と内容の取扱い」の記載内容として誤っているものを一つ選べ。解答番号は29。

(2) 各学年の「A表現」の(1)の歌唱の指導に当たっては、次のとおり取り扱うこと。
ア 歌唱教材は、次に示すものを取り扱うこと。
(ア) (a)我が国及び諸外国の様々な音楽のうち、指導のねらいに照らして適切で、生徒にとって親しみがもてたり意欲が高められたり、(b)生活において音楽が果たしている役割を感じ取れたりできるもの。
(イ) 民謡、長唄などの我が国の伝統的な歌唱のうち、生徒や学校、地域の実態を考慮して、伝統的な声や歌い方の特徴を感じ取れるもの。なお、これらを取り扱う際は、その(c)表現活動を通して、生徒が我が国や郷土の伝統音楽のよさを味わい、(d)愛着をもつことができるよう工夫すること。
(ウ) 我が国で長く歌われ親しまれている歌曲のうち、我が国の自然や四季の美しさを感じ取れるもの又は我が国の文化や日本語のもつ美しさを味わえるもの。なお、各学年において、以下の共通教材の中から(e)1曲以上を含めること。(後略)

- ① (a)
- ② (b)
- ③ (c)
- ④ (d)
- ⑤ (e)

- (3) 次の文章は、「第2章 第5節 音楽 第2 各学年の目標及び内容」の一部である。文章中の ～ に当てはまる語句の組合せを、下記の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は30。

〔共通事項〕

(1) 「A表現」及び「B鑑賞」の指導を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気をも しながら、 したことと したこととの関わりについて考えること。

イ 及びそれらに関わる用語や記号などについて、 理解すること。

	A	B	C	D
①	感受	知覚	音楽を形づくっている要素	音楽的な見方・考え方を働かせて
②	感受	知覚	音楽の構造	音楽的な見方・考え方を働かせて
③	知覚	感受	音楽の構造	音楽における働きと関わらせて
④	知覚	感受	音楽の構造	音楽的な見方・考え方を働かせて
⑤	知覚	感受	音楽を形づくっている要素	音楽における働きと関わらせて